新光明寺（葵区）で晋山式

新住職就任祝い稚児行列も

参道を進む山本さん（中央）＝静岡市葵区足久保口組の新光明寺

静岡市葵区足久保口組の新光明寺の第42代住職に山本泰祐さん(41)が就任しこのほど、同寺で「晋山式」が行われた。

山本さんをはじめ、頭に冠を着けた稚児や僧侶ら約150人が同地区の神明原公民館から約500㍍の参道を練り歩いた。祝いの歌を歌唱したり、鈴を鳴らしたりしながら本堂に到着し、法要を営んで就任を祝った。

山本さんは「寺の歴史を大切にしつつ、新しいことにも挑戦していきたい」とあいさつした。

（社会部・沢口翔斗）

段ボールトイレや即席かまど

市民団体が防災教室

藤枝

段ボール箱を活用したトイレの作り方など、災害時の備えを学んだ教室＝藤枝市の藤枝中

藤枝市の市民団体「藤枝災害支援ネットワーク」（吉田令子代表）はこのほど、防災教室を藤枝中や同校近くの住宅で行った。地域住民ら27人が参加し、災害への備えを学んだ。

吉田さんは段ボール箱とポリ袋を活用したトイレの作り方を解説した。災害時は自宅や近隣施設のトイレが故障したり、感染症の危険が増加したりすることを指摘し、「それぞれが自分でトイレを用意する意識が大切」と訴えた。

ブロック石など身近な材料を使った即席かまどの製作と火おこし体験も展開。カレーやシチューなどを調理し、参加者で味わった。防寒用品のほか、乳幼児に必要な非常持ち出しグッズの展示や、災害協力井戸に関する説明も行った。

（藤枝支局・岩下勝哉）

静岡市街歩いて爽快

ノルディック・ウオーク体験会

県ノルディック・ウオーク連盟の指導員が静岡市内で実施しているノルディック・ウオーク体験会がこのほど、40回目の節目を迎えた。参加者20人がノルディックポールを使って市街地を歩き、心地よい汗を流した。

この日は同市葵区の駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーションをスタートし、駿府城公園や常磐公園を経由する約5㌔のコースを歩いた。参加者は指導員のアドバイスを意識しながら、ウオーキングに取り組んだ。

指導員の大橋敏弘さん(62)は「歩き終わった後、みんなが笑顔になるのがうれしい。今後も続けたい」と意気込んだ。

ノルディックポールを使って歩く参加者＝静岡市葵区の駿府城公園

藍染めアートで茶会

清水区 展示作品を使用

藍染めアート作品「霞の茶室」で催された茶会＝静岡市清水区港町のフェルケール博物館

静岡市清水区出身の福本潮子さん(77)による藍染めアート作品の企画展「JAPAN BLUE―福本潮子藍色の世界」が開かれている同区港町のフェルケール博物館でこのほど、展示作品の一つ「霞の茶室」を使った茶会が開かれた。

茶室という形態の作品で実際に茶席を設けてみようと企画され、同館の鈴木寿美子理事長(76)が亭主を務める4回の茶会に県内外から計約50人が集まった。参加者は茶室を仕切る藍と白の薄い幕越しにお点前を見た後、振る舞われた茶や茶室の美しさを楽しんだ。

茶会には表千家同門会県支部が協力した。福本さんの企画展は12月11日まで。

声楽家松下さん母校で歌声

島田・相賀小

島田市出身の声楽家松下美有紀さん(34)がこのほど、母校の相賀小で演奏会を開いた。全校児童34人を前に、クラシックや日本の童謡など多彩なジャンルの歌を披露した。

松下さんはプッチーニのオペラ曲や秋冬に歌われる日本の童謡、クリスマスソングなどを歌い上げ、児童はホールに響く美しい声に聞き入った。最後には児童と一緒に校歌を歌ったほか、豊かな自然に触れて育った小学校時代を振り返り「いい思い出がいっぱい。本物の自然がある相賀のエネルギーを吸収して大きくなって」と呼びかけた。

松下さんは東京芸大を卒業後、オーストリアの大学院で声楽を学んだ。静岡音楽館AOIの新進音楽家発掘オーディション「静岡の名手たち」に合格し、東京、静岡を中心に演奏活動を続けている。

児童の前で美しい歌声を響かせる松下さん＝島田市の相賀小

記念品を受け取る野村さん一家＝焼津市栄町のターントルこども館

ターントルこども館でこのほど、入館者数10万人の達成を記念した式典が開かれた。昨年7月にオープンした地域の子どもで感染対策に取り組んできたスタッフの労をねぎらい、「全国から訪れてくれるようになった」と喜んだ。

焼津でダンスバトル

80人が技披露

ダンスの技を披露する出場者たち＝焼津市本町の橋本組

焼津市本町の橋本組本社1階でこのほど、ダンスイベントが行われた。県内外の80人がステージ上でダンスバトルを繰り広げた。

出場者は1対1で互いの技術を競う方式と勝者が敗者を仲間に引き入れていく方式それぞれに挑戦した。出場者らはヒップホップやダンスミュージックのリズムに合わせて、切れの良い踊りを披露し、観客を魅了した。

同社新社屋の1階スペースを外部に開放して初のイベント。今回のように要望があれば、週末を中心に貸し出す予定。橋本真典社長は「地域の交流拠点として活用してほしい」と話した。

創立60周年を記念

藤枝LCが式典

美しい歌声を響かせた「イルヴィーノ」のチャリティーコンサート＝藤枝市民会館

藤枝ライオンズクラブ(池谷享三郎会長)はこのほど、創立60周年を記念する式典とチャリティーコンサートを藤枝市民会館で開いた。

コンサートは藤枝出身者を含む4人組ボーカルアンサンブル「イルヴィーノ」が登場した。テノールとバリトンの美しい歌声を会場に響かせた。藤枝順心高のコーラス部、管弦楽部、藤枝明誠高チアリーディング部のパフォーマンスを披露し、00人の観客を楽せた。

同クラブのこれの歩みをまとめた誌を来場者に配た。式典では長年するメンバーの表どを行った。

池谷会長は「先の熱意ある活動地域の温かい支おかげ。70周年けて歴史を重ねきたい」とあいさた。

木製小物や雑貨

駿府楽市で販売会

JR静岡駅構内

木製の小物雑貨を製作する県中部の企業などでつくる静岡雑貨組合の展示販売会が12月7日まで、JR静岡駅構内のアスティ静岡西館「駿府楽市」で開かれている。

五つの企業が、げたや玩具、アクセサリーなど約300点を出展した。彫金によって表面に富士山の絵がれた小物入れなど人の手作業による

コンサート収益金

県ボラ協に寄付

ハーモニカ愛好団体

寄付金を手渡す石川＝静岡市

静岡、沼津両市で活動するハーモニカ愛好者の団体「ハーモネット」（石川圭之代表）は29日、台風15号の被災者支援に役立ててもらおうと、静岡市葵区で開いたチャリティーコンサートの収益金など10万円を県ボランティア協会に寄付し石川代表が同区協会を訪れ、小野

処法などを助言する。参加無料。同会館に〈電054（247330〉へ。